



2016-2017年度 主題

国際会長 : Joan Wilson	“Our Future Begins Today” 「我々の未来は、今日から始まる」
アジア会長 : Tung Ming Hsiao	“Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事 : 利根川恵子	「明日に向かって、今日働こう」
湘南・沖縄部長 : 若木一美	「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～
クラブ会長 : 林茂博	「仲良く、楽しく、無理をせず」 ～今日という日を大切に～



<特別寄稿>

当クラブメンバーで横浜YMCA主事の山添 訓さんに横浜YMCAの本年の活動を振り返っていただきました。プリテン増刊号としてお手元に届けます。

横浜YMCAの主な活動

2016年は、熊本地震があり、横浜YMCAとしても4月18日～7月17日で31名のスタッフを応援派遣として益城町や御船町の熊本YMCAが主となって運営していた避難所に送る取り組みを行った。10月末に会議で熊本に行く機会がありましたが、地域によっては倒壊した家屋がそのままの状態に残されており、仮設住宅への移動は進んでおりますが、復興にはまだ行うことが多くあるように感じました。

東日本大震災復興支援活動も継続して取り組んでおります。物産販売や被災地のツアー、避難者に向けたキャンプ、福島の保育園、幼稚園の子どもたちを富士山YMCAに招待するキャンプなどを継続的に行っております。

熊本地震・東日本大震災の復興支援活動は、今後もニーズを確認しつつ必要な取り組みを行っていきたくと考えております。

6月の日本YMCA同盟協議会でYMCAブランドコンセプトが発表されました。YMCAが社会と行う約束、それがブランドコンセプトです。これに基づき、YMCAの価値を内外に明確にするブランディングの取り組みを、全国で本格的に展開していきます。

Vision【互いを認め合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。】

Value【したい何かがみつき、誰かとつながる。私がよくなる、かけがいのない場所。】

Personality【心をひらき、わかち合う。前向き

で、まわりを惹きつける魅力を持つ。】

ワイズのみなさんにもご理解いただき、YMCAブランドを広めていければと思います。

10月に日本YMCA大会が東山荘で行われました。今回のテーマは『「ユースエンパワーメントを加速する」～私たちの活動が社会を変える～』でした。ユースエンパワーメントとは、社会にさまざまな課題がある中で、その課題にユースが活発に取り組み、主体的に社会に参画していくこと、またそのために力づけられることを意味します。世界のYMCAで、活発にユースの取り組みが行われております。日本においても、そして横浜YMCAにおいても、ユースの力をもっと発揮できるように進めて行こうとしております。ユースエンパワーメントのムーブメントには、世代を超えた方々の参画が必要です。

横浜YMCAも132年目の歩みを進めています。40拠点近くの活動する場が与えられており、それぞれの拠点が地域に寄り添う働きを続けております。今年のこれまでの取り組みでいくつかのトピックを紹介しました。1884年に横浜海岸教会の若者が、社会の課題に目を向けて、自分たちの社会を真剣に考え行動したことに思いをはせます。これからも主を見上げながら活動を進めていきます。

